

平成21年12月21日

## 津島市民病院改革プラン

### 平成21年度下半期の重要課題と対策

#### 【課題】

病床利用率の向上（新入院患者（実患者数）の増による）

#### 【目標】

病床利用率80%（対440床）

= 1日あたり患者数350人

（診療科ごとの目標は10月28日診療局代表者会議にて提示）

#### 【対策】

- 入院手続きの簡素化・システム化による短期入院の推進
  - 短期入院プロジェクトチームの設置
- 診療科の状況に応じた紹介患者の獲得
  - 紹介患者増加チームの設置
- 実状に対応した病床割振りの見直し

## 短期入院プロジェクトチームについて

### 1 メンバー

診療改善委員会に臨時メンバーを加え検討

神谷副院長、医師、看護師、事務、医師事務補助員、医療相談員

### 2 現状認識

津島市民病院は現在、改革プランの計画に基づき、平成25年度の黒字を目指し経営を行っているが、現状では病床利用率が70%程度の状態。入院収益の改善を図るためには、短期入院患者の増による入院患者数確保が必要。そのためには、入院に関する医師の事務等の負担軽減が課題である。

### 3 課題解決方法

入院手続きの簡素化

医師の業務中で、医師事務補助員が対応できる部分の見直し

書類の簡素化

観察入院のクリパス作成

退院体制の確立

## 紹介患者増加チームについて

### 1 メンバー

奥村副院長、参与、医事課長、医事課医療相談グループ

### 2 目的

診療科の状況に応じて地域診療所へのPRを行い、紹介患者の増加を図る。

### 3 手順

- ① 診療科の状況によりPR実施診療科を決定
- ② PR実施診療科との打合せによりPR内容・チラシ等を作成
- ③ 地域診療所への訪問等によりPR（必要に応じて診療科とともに）

※まずは、診療局ヒアリングの中で提案があった形成外科と歯科口腔外科のPR活動を行います。